

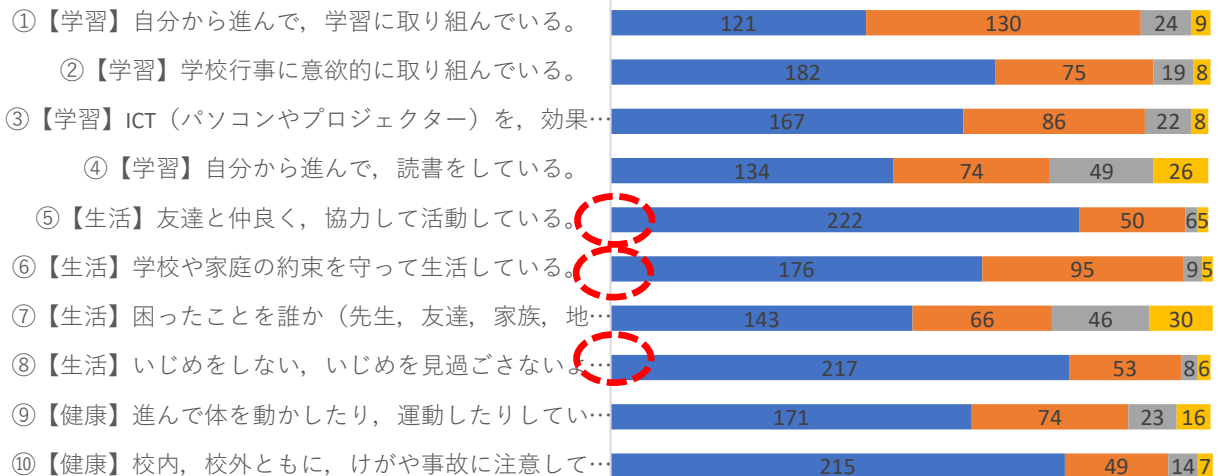
令和4年度 学校評価アンケート結果

令和5年2月27日
柏市立高柳西小学校

「学校評価アンケート」にご協力いただきありがとうございました。結果をご報告します。
肯定的な回答が95%を超えるものに○, 50%を下回るものに△がつけてあります。

児童アンケート結果 R4

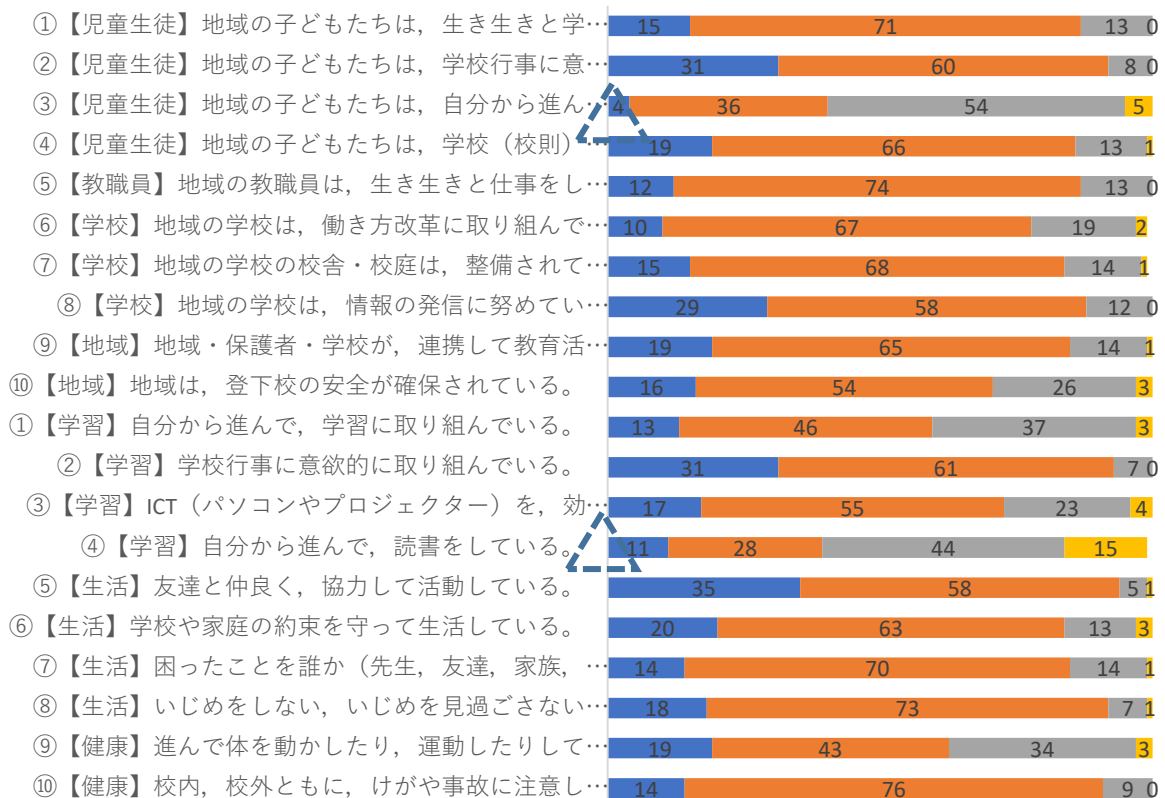
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



保護者アンケート結果 R4

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

100 件の回答を
いただきました



1 児童・保護者アンケート結果から

本校の子どもの強みは、主に温厚さ(仲よく、いじめなく)、
本校の子どもの弱みは、主に主体性(学習、読書)・挨拶 と言えるでしょう。

【強み】

「問⑤ 友達と仲良く協力して活動している」 児童 96.1%, 保護者 93.9%

「問⑧ いじめをしない、いじめを見過ごさないようにしている」 児童 95.1%, 保護者 91.9%

⇒ 児童、保護者ともに、肯定的な回答が多かった項目です。素晴らしいことです。
引き続き、優しく正しい行いができる子どもたちに育てていきたいと思っています。

【弱み】

「問① 自分から進んで学習に取り組んでいる」 保護者 59.6% (前年比-9.3%)

「問④ 自分から進んで読書をしている」 児童 73.5% (前年比-5.3%), 保護者 39.8% (-1.7%)

⇒ 特に保護者からの肯定的な回答が大変少ない項目です。昨年度末と比べても減少しています。子どもの自由時間の使い方、放課後の遊び方が、年々変わってきています。
読書の力は、すべての学習の基礎となるものです。学校では、日常的に本が身近にある環境を整え、自由読書を推奨したり学習で図書を活用したりしていきます。家庭でも、家族と一緒に読書をしたりゲーム等の時間を制限したりして、本に親しむ時間を持つようにしてほしいです。

「地域③ 地域の子どもたちは自分から進んであいさつをしている」

保護者 40.4% (前年比-31.5%), 教職員 52.2% (2.2%)

⇒ 気持ちよい挨拶が習慣となっている高西っ子であってほしいと思います。元気な挨拶のとびかう学校を目指し、児童会や地域の力も借りて、地域ぐるみで挨拶を活性化したいです。

「問① 自分から進んで、学習に取り組んでいる」 児童 88.4%, 保護者 59.6%

「問④ 自分から進んで、読書をしている」 児童 73.5%, 保護者 39.8%

「問⑨ 進んで体を動かしたり、運動したりしている」 児童 86.3%, 保護者 62.6%

⇒ 子どもと保護者の回答に差がある項目です。子どもは「進んで学習も読書も運動もしている」と思っているが、保護者は「言われないと学習(特に宿題)や運動をしない」と思っている家庭が多いようです。学校でも家庭でも、本校の子どもたちにつけたいのは、「自分から進んで」という「主体性」です。

2 保護者の自由記述から

【本校の良い点】

先生について7件、ホームページについて6件、子どもに関して5件、地域の協力について3件、など

【本校の改善点】

先生について5件、子どものマナーについて3件、協力会に関して3件、その他給食、クラブ、スクリレ、など

【一例】

- 先生方が楽しそうに教育活動をおこなっている。
- アットホームで、子どもたちがのびのびしている。
- 働き方改革はわかるが、子どものためになっていないと感じる。
- 放課後に、学区外や商業施設で子どもを見かけることがある。
- もっと運動の機会を増やしてほしい。

※ご協力いただきありがとうございました。今後の学校運営に生かしてまいります。